

第18回山形県障がい者スポーツ大会フライングディスク競技実施要領

1 日 時 2019年6月1日(土)

受 付 9時00分

総合開会式 9時30分

競技開始 10時30分

競技終了 15時30分

2 会 場

山形県総合運動公園 第2運動広場

天童市山王1-1 電話：023-655-5900

雨天時：屋内多目的コート

3 主 管 (運営協力)

山形県障がい者フライングディスク協会 山形県障害者スポーツ指導者協議会

4 競技規則

2019年度(公財)日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」、日本障害者フライングディスク連盟競技規則及び大会申合せ事項による。

5 参加対象者

・肢体不自由 ・視覚障がい ・聴覚障がい ・知的障がい ・内部障がい

6 競技種目

(1) アキュラシー競技(ディスリート5、ディスリート7)

(2) ディスタンス競技(座位、立位に分け男女別に実施する)

7 競技

(1) 競技はすべて競技役員の指示で進行する。

(2) 投げ方は自由とする。

(3) 競技に使用するディスクについては、主催者で用意する。

(4) 手、足、口等、身体のある部分によるスローイングを認める。ただし、スローイングの助けとなるどのような工夫もしてはならない。手指等の傷口を守るためにテープ等を使用する場合は、審判長の許可を得なければならない。

なお、義手・義足等の使用は認めるが、ディスクの推進力、回転力を促進する機能のある物は認めない。

(5) アキュラシー

- ① 障がいによるクラス分け及び性別による区分けはしない。試技順は、年齢の若い順に行う。
- ② プレーヤーが視覚障がいの場合は、競技役員がアキュラシーゴール後方3メートルの距離から電子音によってアキュラシーゴール中心部の位置を知らせることができる。
- ③ 試技の時間は、プレーヤーが1投目のディスクを受け取ってから5分とする。5分を越えた試技は無効とする。

(6) ディスタンス

- ① 組み合わせは、年齢順により行う。(原則1組8名まで。ディスタンスは男女別、座位・立位別に行う。)
- ② 試技は、年齢の若い順に行う。
- ③ 試技の時間は、プレーヤーが1投目のディスクを受け取ってから3分とする。3分を越えた試技は無効となる。
- ④ プレーヤーが視覚障がいの場合、投げる方向・ディスクの飛行状況を知らせるための介助者をスローイングエリア内に1名同行することができる。

8 服 装

ビブスは主催者が交付したものを競技服装の上に着用する。ビブスは大会終了後、チームまとめて返却すること。

9 受付について

受付は、混乱を防ぎ参加者の安全を確保するため、各団体の代表者または申込責任者が受付を行い、その他の参加者は係員の誘導に従い、速やかに入場すること。

10 競技開始時刻

ディスタンス 10時30分 アキュラシー 13時00分

11 招集に関する注意事項

- (1) 招集は、各組の競技開始時刻30分前から行い15分前に完了する。
なお、各チームの担当者は選手の招集時刻に合わせて予め整列させるなどして、召集時刻に遅れないようスムーズな移動を心がけること。また、選手に対して予め招集場所や競技場所(サイトNo.)について十分に説明しておくこと。
- (2) 点呼を受けた競技者は、招集所に待機し、係員の誘導により競技場所に移動すること。
- (3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし、出場できないものとする。

12 表 彰

表彰(記録証の授与)は各競技終了後、全員に本部にて行う。

13 出場申込み方法

- (1) フライングディスク競技に出場を希望する者は、出場申込書（様式1-5）により2019年5月1日（水）までに申し込むこと。郵送またはメールでの申込みのみ受け付けます。なお、FAXでの申込みは一切受け付けません。
- (2) アキュラシー1種目、ディスタンス1種目の計2種目までの申込みを可とする。全国大会に出場を希望する者は、2種目に申し込むこと。

14 その他

雨天時の場合は、屋内多目的コートで開催する。